



活動レポート

2023年
1月

いつもご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2023年1月のFIJの活動内容や成果についてご報告します。

ファクトチェックの認知・信頼向上に関する取組み

▶ファクトチェック・ナビの更新

1月は、10件の[ファクトチェック結果](#)、16件の[誤情報関連ニュース（リンク集）](#)を登録しました。

「役に立つリンク集」ページに、[ファクトチェック団体の情報提供受付フォーム](#)、[ファクトチェック団体の求人情報](#)のページを開設しました。（12月28日公開）

▶ファクトチェック通信（メールマガジン）の発行

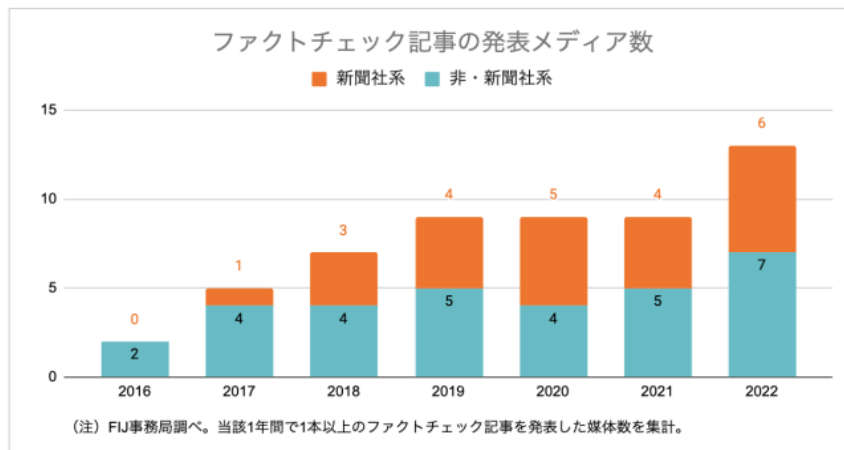
1月31日に「ファクトチェックアワード初開催へ」のタイトルで発行しました。
<主な項目>

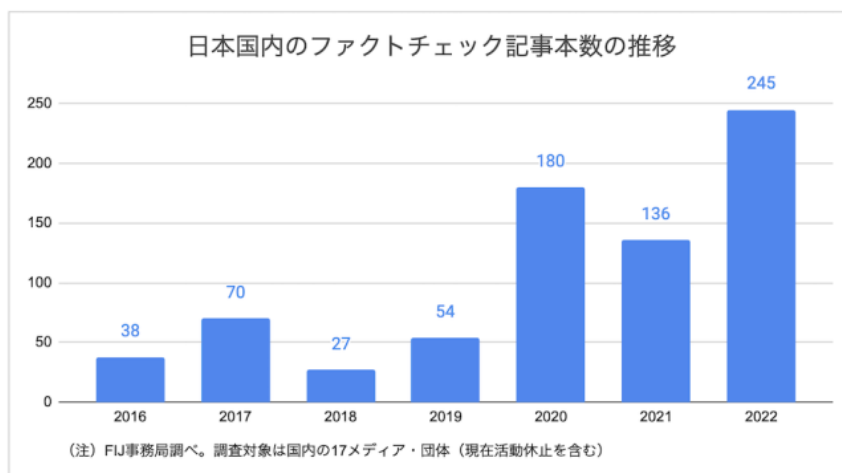
- 2022年のファクトチェック記事は245本、過去最多
- リトマス、世界のファクトチェック団体マップに掲載
- ファクトチェック2団体が編集スタッフを募集
- ファクトチェックアワード2023実施へ

（[WEB版](#)は2月3日に公開しました。）

▶ファクトチェック記事発表団体数・記事本数の調査・発表

2016～2022年にファクトチェック記事を1本以上発表した日本国内のメディア・団体数の推移、年間のファクトチェック記事本数の推移を調査し、前記「ファクトチェック通信」で発表しました。





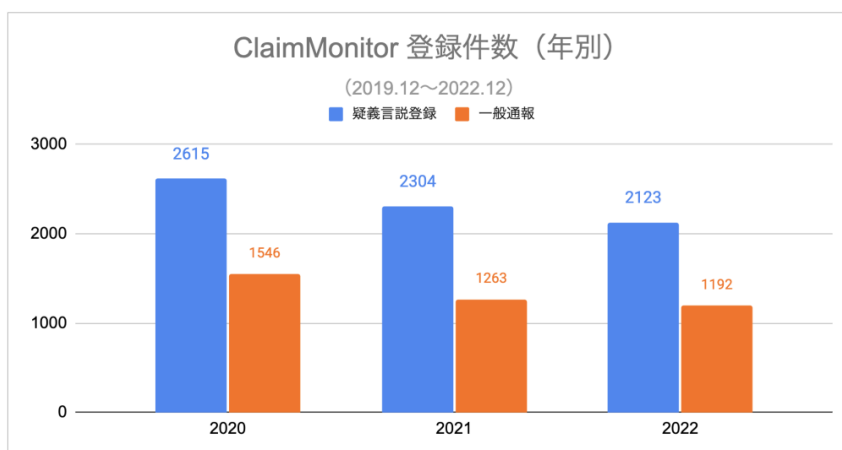
ファクトチェック支援システムの運用

▶ 疑義言説の収集状況

疑義言説データベース[ClaimMonitor](#)の1月の新規登録件数は169件でした。一般からの情報提供は95件でした。

FIJサイト更新など

2022年の[年間活動報告書](#)、FIJの[団体概要資料](#)を掲載しました。
また、ClaimMonitorの登録件数推移のグラフを[掲載しました](#)。



理事の対外活動・メディア出演等

- 楊井理事が1月24日、静岡雙葉高校の講師として登壇し、高校1年生を対象に、ファクトチェックの授業・ワークショップを行いました。

今後ともご注目・ご支援のほど、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。